

Rowing Power Boat & Rowing Boat

ぶれない走りに機走可、タフ仕様と強力布陣のローボートシリーズ

これからのローボートは、エンジンが付けられるローイングパワーボートが主流となります。

小さなトランサムボードが備わることで、エンジンだけでなく、色々なモノを取り付け可能なので、便利に快適に船上空間を満喫できます。

エンジンと一緒にランチホイールも一緒に取り付けられる幅のトランサムボードを備えたモデルもラインナップされているので、お好みで選べます。



ジョイクラフトのローボートは他社を圧倒する高機能が満載！

ココが違う！ 1

これからのローイングボートは マイクロトランサム付き

マジックマグ、KEM、FEM、TWMは、小さなトランサムボードがボート本体にしっかり固定されています。エンジンだけでなく、魚探センサーや竿受けなども取り付けられます。

2馬力エンジン
装着例



ココが違う！ 2

全モデルエンジン取り付け可能

トランサムボードなしのローボートもモーターマウントを装着すれば、エンジンが使用可能になります。もちろん艀装アイテムも取り付け可能です。

モーターマウント
装着例



ココが違う！ 3

充実した装備品

前後のリフティングハンドルやオールストッパー、ロッドホルダーなど、機動性や安全性を高める装備も充実しています。

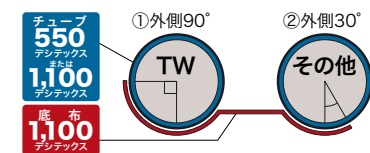


ココが違う！ 4

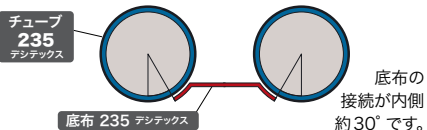
2重張りでもボートカバーいらず

チューブと底布の張り合わせ部分が広いことが特長。2重張りで強化した船体は、タフな環境下でもボートカバーを必要としません。

ジョイクラフトのボート：2重張りの2パターン



大多数のボート



ココが違う！ 5

高性能フロアシステム

①ジョイクラフトの主力、高圧エアフロア
板底に比べてはるかに軽量で、継ぎ目がなくぐにゃぐにゃ曲がらずに、快適な乗り心地とハイスピード航走を実現します。万一チューブの1気室の空気が抜けても、エアフロアの浮力で高い安全性が確保できます。

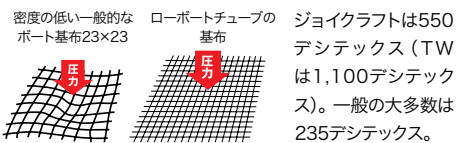
②ジョイクラフトの板底
頑丈な7ミリ合板を用いた4枚全面板底。ジョイント部は全幅接続され、左右のねじれが生じず快適です。



ココが違う！ 6

強靱基布のタフネス構造

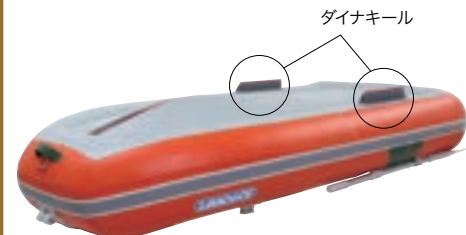
ジョイクラフトボートのチューブは550デニックス (TWは1,100デニックス)。底布は全シリーズ1,100デニックス。チューブ、底布とも235デニックスという大多数のボートに比べ、はるかに強靱です。特にMMGシリーズは550デニックス「40×40本」と織り密度が高く、圧倒的な強度を誇ります。



ココが違う！ 7

直進性を高めるダイナキール

高さ7cm、長さ35cmのダイナキール付き。左右にぶれずにまっすぐ走るため、目的地までロスなくたどり着けます。また、直接地面に置いてもダイナキールが底布を守ります。オプションのダイナキールホイールを装着すれば陸上での運搬も楽々行えます。



ダイナキール



ダイナキールホイール

